

医療DXを活用した保健事業の取組等に対する財政支援

- 医療DXを活用した保健事業の取組等に対する財政支援を令和6年度補正予算に計上しています。

健康保険組合の令和7年度予算の編成について（令和6年12月27日保保発1227第1号）抜粋

12 高齢者医療運営円滑化等補助金（高齢者医療支援金等負担金助成事業分）

以下、(1)～(4)に係る補助金については、（款）国庫補助金収入、（項）国庫補助金収入、（目）高齢者医療支援金等負担金助成事業費に計上する。

- (1) 高齢者医療支援金等の負担に対して行う助成事業
- (2) 指定組合の保険給付等に要する費用に対して行う助成事業
- (3) 短時間労働者の適用拡大に伴う財政支援事業

(4) 医療DXを活用した保健事業の取組等に対する財政支援

医療DXを活用した保健事業の取組等に要する費用の予算補助については、令和6年度補正予算に計上していること。補助金の交付に備え、上記の収入科目に名目計上（1千円）して差し支えない。

医療DXを活用した保健事業の取組等に対する財政支援

- 支援の対象となる事業等については追ってお示しますが、現時点ではアプリ等のICTを活用した保健事業等を対象とすることを想定しており、令和5年度補正予算で計上した出産・子育ての安心につながる環境整備等の取組に対する財政支援の補助対象事業である「女性の健康づくり、出産育児支援のための保健事業」も一部引き続き対象とすることを想定しております。健保組合におかれては、保健事業の実施等に当たり、積極的な取組のご検討をお願いします。

施策名:医療DXを活用した保健事業の取組等に対する財政支援

令和6年度補正予算案 15億円

保険局保険課
(内線3245)

① 施策の目的

骨太方針2024において、医療データを活用し、医療のイノベーションを促進するため、必要な支援を行いつつ、政府を挙げて医療・介護DXを確実に推進するとされていることから、全国医療情報プラットフォーム等を活用し、共有される種々の情報(医療・薬剤情報・特定健診等情報等)を用いた保健事業の取組等を健康保険組合が行うことで、医療DXの促進及び保険者機能強化を図る。

② 対策の柱との関係

I	II	III
	○	

③ 施策の概要

健康保険組合連合会及び健康保険組合が取り組む、次の事業に対する支援を行う。
・全国医療情報プラットフォーム(NDB等)における情報に基づいた保健事業、出産・子育てや女性の健康課題に関する保健事業への支援 等

④ 施策のスキーム図、実施要件(対象、補助率等)等



【健康保険組合連合会事業】

- ア)医療DX等を活用した保健事業の分析とこれに基づくDH計画等の標準化
- イ)保健事業における外部委託事業にかかる評価指標の検討とデータヘルスポータルサイトへの実装
- ウ)ICTを活用した都道府県連合会による共同事業

【健康保険組合事業】

- ア)アプリ等のICTを活用した健診申込及び受診勧奨等の保健事業
- イ)ネットワークを用いた医療機関と連携した検査結果の把握や民間PHRを活用した保健事業
- ウ)女性の健康づくり、出産育児支援のために実施する効果的・先進的な保健事業等(コラボヘルスを含む)の取組

⑤ 成果イメージ(経済効果、雇用の下支え・創出効果、波及プロセスを含む)

健康保険組合等が取り組む事業の一部を補助することで、医療DXの推進や出産・子育ての安心につながる環境整備を図る。